

認定機関における認定スキームの 整備について

2023年8月

一般社団法人農産資源認証協議会

-
1. 一般社団法人農産資源認証協議会の規格基準につきましては、1昨年12月21日の第14回バイオマス持続可能性ワーキンググループにおいて、「FIT制度が求める持続可能性を確認できる基準となっている」ことについて確認をいただいております。
 2. 残された課題である「認定機関がISO17011に適合しており、認定機関においてISO17011に適合した認証機関の認定スキームが整備されていること」という項目を満たすため、認定機関である公益財団法人日本適合性認定協会(JAB)において、「認定機関による認定スキームを整備する」作業を進めていただいておりますが、本年2月、採算性を理由に認定スキームの立ち上げを見送るとの連絡を受けました。
 3. これを受け、本年3月、ISO17011に適合している認定機関である独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)に対して、「認定スキームの整備」についてお願いをいたしました。

-
4. 現在、NITEにおいて、「認定機関による認定スキームの整備について」の作業を実施していただいております。
 5. 作業が完了し、認定スキームが整備されましたら、当協議会のホームページで公表することとしております。